

令和4年度 事業評価シート

基本情報		所属名	商工振興課		
事業名称	共同ビジネスマッチング事業費				
実施根拠 (条例・規則・要綱等)	共同ビジネスマッチング事業補助金交付要綱、商工業戦略プラン				
事業開始年月日	H28年4月1日	最終制度改正年月日	令和4年4月1日		
事業目的 (実現・達成したいこと)	市内事業者の販路開拓を支援し、市経済の総合的な発展と改善を図る。				
事業概要 (誰に、何を、どうするのか)	船橋商工会議所に対し補助金を交付し、共同ビジネスマッチング事業を実施することで、事業の円滑な推進及び市経済の総合的な発展と改善を図っている。 船橋商工会議所は、専任コーディネーターを配置し、各事業者が有する技術、人材、機械設備、その他の情報を収集、整理・調整することで、具体的な受発注先の紹介、新規事業の創設や新製品の開発に向けての商談の設定など、市内事業者を繋いでいる。				
実施背景 (事業を実施することになった背景・要因)	総人口及び労働力人口減少や高齢化の進行により、消費マーケットや生産活動の縮小が見込まれる中で、市内事業者の持続的な発展のため、事業者同士をつなぎ、新たな取引先の開拓や新商品開発を支援する共同ビジネスマッチング事業の実施に至った。また、新型コロナウイルス感染症による影響により、受注の減少や消費の自粛による売上の減少がみられ、市内事業者からは行政に望む支援策として「企業間連携・ビジネスマッチングの支援」を望む声は大きい。				
これまでの経緯 (対象者・要件・限度額、サービス内容などの制度の変遷)	平成28年度 コーディネーター2名体制により事業者の情報収集を開始 平成29年度 事業者情報のデータベース化 平成30年度 ビジネスマッチングサイト公開・コーディネータ1名増員(3名体制) 令和2年度 サイト上にマッチング事例集を公開 令和3年度 コーディネータ1名削減(2名体制) 令和4年度 効果的なマッチングを図るため募集案件をサイトに掲載予定				
事業内容	対象者	内容(要件・単価・限度額・サービス内容など)			
	市内事業者	受発注先の紹介、新商品開発に向けての商談設定			

事業実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 (単位:千円)	当初予算額	18,500	18,500	14,377	14,467
	うち一般財源	18,500	18,500	14,377	14,467
	決算(見込)額	18,144	17,843	13,495	-
対象者数・ 交付件数など	マッチング件数	71	141	84	

交付税、国・県補助の有無

	有無	(ありの場合)名称・内容
交付税措置	なし	
国・県補助	なし	
(国・県補助への) 上乗せ・横出し	なし	

業務量

繁忙期	3月～4月				
業務頻度 (年1回・月1回など)	月1回(定例会に参加)				
人工		常勤職員	会計年度任用職員	再任用(フル)	再任用(短)
	人工	0.2 人工	0.0 人工	0.0 人工	0.0 人工
	従事者数	2 人	0 人	0 人	0 人

※ 職員1人の労働力=1人工。当該事業の人工を記載。複数人が携わっている場合は、それぞれの人工を合計。

【記載例】従事者数:2人、労働力の割合がそれぞれ3割の場合 ⇒ 合計0.6人工(0.3人工+0.3人工)

評価結果

所属名	商工振興課
事業名称	共同ビジネスマッチング事業費

(1) 一次評価（自主点検）で明らかとなった課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 相談対応体制	多くの相談案件がある中で1事業者に対し商談の場を設けられる件数は限られている。また、事業者のニーズによってはマッチングが困難な事例もある。	ビジネスマッチングサイト上に「募集案件」を掲載することで1案件に対し、多くの事業者と商談ができるよう、また、マッチングが困難な案件についても幅広くニーズ募集を行えるようサイト改修を行う。
2 事業の継続性・持続可能性	—	—
3		
4		

(2) 追加で整理した課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目	課題	今後の方向性
1 相談対応体制	—	ビジネスマッチングサイトの改修後も、船橋商工会議所と連携を図りながら、その効果等について確認の上、継続的に見直しの検討を行う。
2 事業の継続性・持続可能性	本事業は、市の100%補助事業として実施されているが、民間企業においては、マッチングを目的とする事業等が自立的に実施されている。	事業の持続可能性の観点から、自主財源を確保できる方策（バナー広告料等の徴収）についても検討する。
3		
4		

取組状況

※令和4年度評価結果に対する各年度の取組状況を記載しています

所属名		商工振興課			
事業名称		共同ビジネスマッチング事業費			
項目	状況	令和5年度状況	令和6年度状況	令和7年度状況	
1	相談対応体制	完了 サイト改修を実施し、令和4年10月よりニーズ案件の掲載を実施した。これまでに7件のマッチング案件の掲載、2件のマッチングに繋がったもののニーズ案件に掲載するにはコラボレーション事業であること等の厳しい要件を設けていることやコーディネータを介してのマッチングの実現が難しいものを掲載しているため、掲載数の増加やマッチングには中々結びついていない。情報を掲載することでマッチングに結び付いた案件もあるため、ニーズ案件の掲載を継続して実施していくとともに掲載した際は船橋商工会議所と連携し情報発信を行っていく。	-	-	
2	事業の継続性・持続可能性	完了 バナーのクリック件数を測定した結果、現状において、バナーのクリック数が少なく広告収入を取れる状況ではないと判断した。	-	-	
3		-	-	-	
4		-	-	-	